

BiG-0 × Bunkamura

アートプロジェクト

第1回

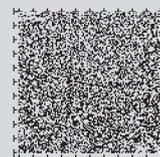
作品募集

応募締切
2023 9 | 29 [金]

主催：Bunkamura 連携・協力：国際障害者交流センター ビッグ・アイ

Bunkamuraを支えるオフィシャルサプライヤー

OMRON   大和証券グループ  



※これは音声コード「Uni-Voice」です。
機器やスマホアプリで読み取ると、情報を
音声で聞くことができます。

募集要項(国内応募)

募集要項を必ずご確認の上、ご応募ください。

※国外からの応募については、Bunkamuraホームページ(英語ページ)よりご確認ください。

※For information on applications from overseas: Please check the Bunkamura website (English page).

出品規定 国内外を問わず、障害のある方が制作したアート作品で過去に受賞歴のない作品

応募資格 次のいずれかに該当する方

①作者本人 ②親権者(未成年)・保護者・後見人 ③作者の所属する団体(施設・学校・絵画教室など)

応募点数 作者1名につき2点以内

出品規格

種類 平面作品、立体作品など。素材やテーマは自由。

【応募できない作品】

- ・過去に受賞した作品
- ・写真作品
- ・腐りやすい素材の作品(生花など)
- ・危険物を使った作品(発火物や毒物など)
- ・壊れやすい作品(保管・展示できないもの)
- ・肖像権、著作権、商標権、プライバシー権に抵触する作品

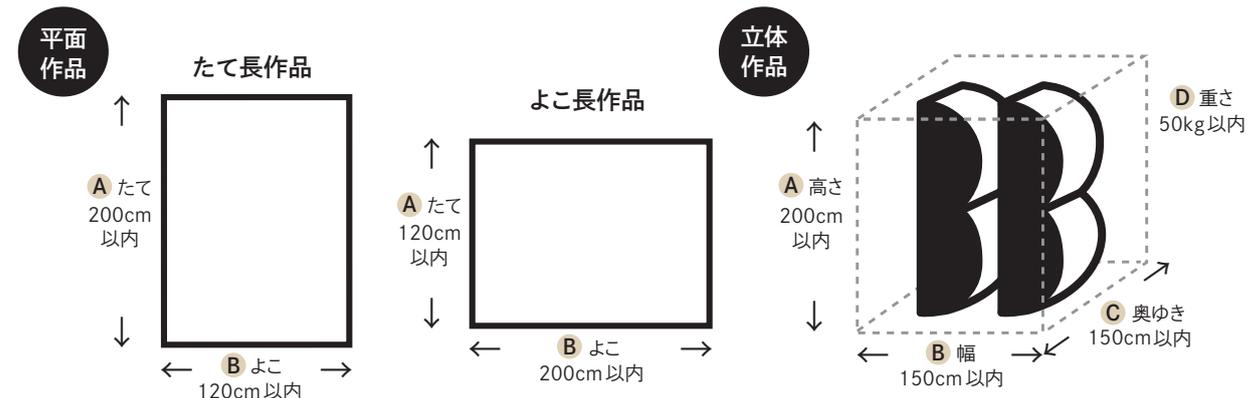
※応募作品の使用による損害に対して、主催者は一切責任を負いません。

【応募・入選を取り消す場合】

- ・受付期間外の応募
- ・応募用紙の不備(記入事項のまれ/応募作品写真の貼付まれなど)
- ・出品規格や応募条件を満たしていない場合

額装 額装は必要ありません。

大きさ・重さ 作品の発送や展示の制約上、以下のサイズを限度とします。



※長い方の1辺 200cm 以内、2辺の合計 320cm 以内でなければ応募できません。

※作品発送時の梱包サイズが、3辺の合計 260cm 以内にならない作品は応募できません。

応募料金 無料 ¥ 送料は応募者負担

応募条件 ●入選作品を主催者に貸し出せること[最長1年間]

●応募作品を以下の使用に同意できること

・展覧会等での展示および広報 ・関係者の記録、ホームページやSNS、メディアなどへの掲載

●作品送料(入選作品の返却も含む)の応募者負担に同意すること

●出品規定、規格、応募条件を確認し、同意すること

審査方法 【一次審査(書類審査)】 応募用紙(A3・1枚)で審査します。 ※応募用紙以外の写真や資料は審査対象になりません。

【二次審査(現物審査)】 現物作品で審査します。

結果通知 一次審査・二次審査とも、Eメールにて通知します。

[compe@cue-arts.org]からのEメールを受信できるように設定したメールアドレスでご応募ください。

授賞 審査員賞(4作品)・Bunkamura賞(1作品)・BiG-i賞(1作品)を授与/入選(50作品を選出予定)

[Bunkamura Gallery 8/(東京・渋谷)]で受賞・入選作品の展覧会を開催します。

**応募用紙
受付期間**

2023年7月1日(土)~9月29日(金)必着 <Eメール受付>9月29日(金) 17:00締切

※期間外に到着、または受信した応募用紙は受け付けません。

応募方法

①応募用紙に必要事項を記入する

- ・応募用紙は、1 作品ごとに1 枚作成してください。
- ・応募用紙をコピーして使用する場合は、縮小せず、A3もしくは片面ずつA4を2枚にコピーしてください。

②応募用紙に作品画像を貼り付ける

- ・作品画像が貼り付けられていない、または貼付枠内に収まっていない応募用紙は、受け付けません。

③応募用紙送付先まで郵送、または、応募用紙のスキャンデータをメールに添付して送る

- ・一次審査は、書類(応募用紙)による審査です。作品は、送らないでください。作品が届いた場合は、**送料着払いで返送します。**
- ・応募用紙以外のものは、送らないでください。
- ・複数の作品を応募する場合は、応募用紙をまとめてお送りください。メールの場合は、応募用紙のファイルをまとめて添付して送信してください。
- ・応募作品の合計数を郵便の場合は、封筒裏面。メールの場合は、本文に明記してください。
- ・応募用紙は、返却しません。必ず、コピーしたものを保管してください。



応募用紙ダウンロード Bunkamuraホームページ内 <https://www.bunkamura.co.jp/topics/gallery8/>

団体の場合は、担当者名を忘れずに

応募用紙記入例

単位(cm、Kg)に注意してください

応募者情報		※結果通知などの通知先になります	
応募者名	ふりがな 特定非営利活動法人 ほのぼの 佐藤 太郎	作者との関係 (いずれかに○)	1. 作者本人 2. 親梅者(未成年)・保護者・後見人 3. 作者の所属する団体 (施設・学校・絵画教室など)
連絡先 Eメール必須	Eメール [compe@cue-arts.org]からのメールが受信できるメールアドレスを記入してください XXXX-XXXX@XXXX.jp	TEL	06-XXXX-XXXX FAX 06-XXXX-XXXX
住所	〒 530-0099 大阪 北区○町12-3-45 XXXXビル6階	居住地	京都
作者情報			
作者名	ふりがな やまだ はなこ 山田 花子	作家名(雅号) ※使用される方のみ記入	はなちゃん
生年月日	(西暦) 1990年 1月 1日	居住地	京都
障害種別	知的(発達)SD/LD/ADHD など、精神・身体・視覚・聴覚・難病 その他()		
作者について (プロフィール、創作活動歴など/ 400文字以内)			
2010年ごろから「ほのぼの」でアート活動をはじめました。木を使った造形作品に自分流の絵を描くスタイルで、日々創作に励んでいます。			
グループ作品の場合			
1. 「作者名」にグループ名を入れてください 2. 作者全員の名前と生年月日、居住地、障害種別を「作者について」に入れてください			

応募作品情報			
作品名	ふりがな らぶらぶまがじんらっく ラブラブマガジンラック	制作年(西暦)	2022年
大きさ・重さ	A たて(高さ) 20.5 cm B よこ(幅) 40.0 cm C 奥ゆき ※立体作品のみ 32.5 cm D 重さ ※立体作品のみ 1.2 kg		
素材	例) アクリル、クレヨン、画用紙 / 紙粘土、ボンド、ダンボール		
素材 支持体など	木、アクリル絵具		
作品について (作品のアピールポイントや制作した時の様子など/ 400文字以内) 作者本人以外の方が記入する場合 ※入選の場合、記入いただいた内容を展覧会で公開することがあります。 記入者名 [佐藤太郎(施設スタッフ)]			
ハートの取っ手がついたマガジンラックです。きれいなハート型に切り抜くのに苦労しました。お気に入りのカップでのティータイムをイメージして描きました。			

読めるように文字は大きく

作品写真の上側に○をつけてください



「作者について」「作品について」「作品写真」は必ず枠内に入れてください

枠内に追加できる写真
・両面作品の裏面の写真
・正面以外の角度からの写真
・作品の一部を拡大した写真 など

お問合せ/ 応募用紙送付先(郵送・メール)

BiG-ixBunkamura アートプロジェクト 係

[事務局] 特定非営利活動法人 CUE-Arts TEL 06-6940-6767 (土日祝を除く 10:00 ~ 17:00) FAX 06-6940-6768

郵送 〒530-0022 大阪府大阪市北区浪花町 13-38 千代田ビル北館 4F-E

メール compe@cue-arts.org

個人情報の取扱い 応募用紙に記載された個人情報は、以下の利用目的で利用させていただきます。ご了承の上ご応募ください。

- ①本プロジェクトに関する連絡、作品および資料送付、次年度以降を含む本プロジェクトのご案内
 - ②本プロジェクトにおける展覧会、主催および関係者が発信する情報媒体、および各種メディアにおいて作品名、作者名(雅号)の掲載
 - ③本プロジェクトのために必要な業務、および主催者が実施するプロジェクト向上のための調査、分析
 - ④本プロジェクトにおいて、契約等により適切な管理・保護監督のもと、必要な範囲内の業務委託先への提供
- ※利用目的以外で利用する場合は、法令に基づき場合をのぞき、応募者の同意を得た上で利用します。

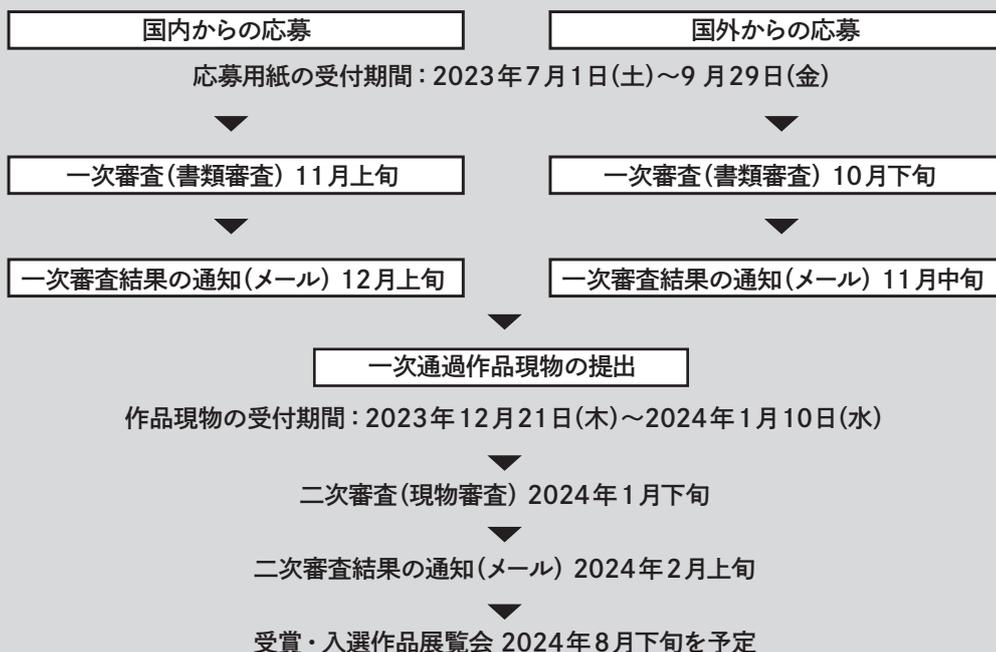


BIG-ø × Bunkamura アートプロジェクトとは

人と人とを繋ぐアートの力。アートを通じて、障害のある人、ない人、すべての人々の交流を促し、感動や喜びを共にしたいと考えます。

Bunkamuraは、国際障害者交流センター ビッグ・アイと共に、障害のある人自身が自己の可能性を見出し、自己実現ができるよう、アート活動の機会を提供するとともに、その活動を支援し、社会へ発信していきます。

アートプロジェクト 作品募集の流れ



審査員 (五十音順)



秋元 雄史
Yuji Akimoto
東京藝術大学 名誉教授



上田 バロン
Baron Ueda
アーティスト/
AI BEAR クリエーター



エドワード M. ゴメズ
Edward M. Gómez
brutjournal 創刊者 兼 編集長



中津川 浩章
Hiroaki Nakatsugawa
美術家/アートディレクター